

学位被授与者氏名	グエン ティ フェン ニュン (ぐえん てい ふえん にゆん)
論文題目	「ベトナムにおける不良債権問題と銀行システムの改革」
論文審査結果の要旨	<p>ベトナムはこれまで、社会主義の途上国として中国と同様に、銀行産業を国家の強いコントロールの下において育成する方針を採ってきた。しかし、2000年代の後半以降に起った不良債権問題にどのように対処するかを模索する過程で、外資系銀行の資金や経営ノウハウを導入するという対策を打ち出してきた。これは、国内の努力のみで銀行産業を育成するというこれまでの方針からの大きな変化といえよう。そうした大きなうねりとも言えるべき新しい動向を照らし出すことに成功している点で、本論文は高く評価できる。しかも、先進各国の銀行にとってのリテール業務の重要性と合致させた手堅い論証を展開している。</p> <p>なお、ASEAN 諸国の一員であることによって、ベトナムの銀行行政がどのような影響を受けているのかを説明する分析視角が含まれていない点は、やや気になる点である。規制や制度のハーモナイゼーションという地域経済統合の重要なトレンドを論理展開に入れていけば、ベトナムの銀行システムが向かいつつあるベクトルがさらに明瞭になったであろう。</p> <p>とはいえ、先行研究ではベトナムの不良債権問題への諸対策を個々に注目したものが多かった中で、包括的な比較検討を行ったうえで一定の手堅い結論を得た本論文は、学術的な価値のあるものであり、修士（経済学）に十二分に値するものであるといえる。</p> <p>平成 27 年 2 月 19 日に北九州市立大学北方キャンパス本館 9 階の経済学部資料室において、審査委員全員が出席したもとで最終試験を実施した。グエン ティ フェン ニュン 氏から論文の説明を受けつつ質疑応答を行い、論文の内容と学力を確認した。その結果、当該論文が修士（経済学）を授与するに十分な内容であると全員一致で判定した。</p>